# ビハーラリポート

No．６３

http：／／vihara．main．jp／

写真シリーズ：「各地のお地蔵さま」　延命地蔵　（北秋田市綴子・宝勝寺）

CONTENTS


ビハーラ平成２３年度総会・仏教看護ビハーラ学会参加報告　２
前代表のごあいさつ　藤里町　月宗寺　住職 袴田俊英　３
新代表のごあいさつ　藤里町　宝昌寺　住職 新川泰道　４
新役員紹介　５
総会資料　６
ビハーラセミナー（「死別の悲嘆と“千の風”　講師：中野東禅 師）　１０
ホスピスボランティア体験記　１１
インフォメーション　１２
各地区事務局　１４

# 平成 23 年度　ビハーラ総会　報告

平成 23 年 1 月 31 日、北秋田市の会場で、蔦谷議長並びに 15 名の出席のもと、総会を行いました。役員改選では、18 年間代表を務めて来られた袴田俊英さんに替わり、同じく長年事務局長として会を支えてこられた新川泰道さんが新たに代表に就くことと相成りました。さらに、事務局長・会計等の改選も行われました。（P５にて紹介）

# 「仏教看護 ビハーラ学会 第6回年次大会」参加報告

総会に先立ち、昨年の 8 月、新潟県で行われた仏教看護・ビハーラ学会において、袴田さんが仏教からの視点からシンポジウムのパネリストに参加されたご感想等を伺いました。

『 間違うことが許されない社会、大きな負荷・負目を感じやすい社会、完全管理の教科書的な社会の中で、人間性が失われる側面に関して、…完璧な看護の中で、自分を出せず、痛みを真正面から感じて弱まってしまう。…その一方で、例えば、少しドジな看護の中では、患者さん自身も他の人を心配し、お互いに人の事を考える瞬間に、自身が楽になる。また、痛みを忘れる隙間がある…。という話を聴き、…それって大事な事かもしれないと感じました」…と、袴田さんが感想を話されていたのが印象的でした。

# 代　表　退　任　にあたって

藤里町 月宗寺住職 袴田俊英

平成４年から１８年間、会員の皆様や有縁の皆様に支えられながら代表を勤めさせていただきましたことに、心より感謝申し上げます。先般行われた平成２３年度総会におきまして、代表を新川泰道さんに担っていただくことで、皆様の了解を得たところであります。

発足した当時、何をやったらいいのか毎回手探りの状態でした。いつも方向付けをしてくれた当時の事務局の皆様に、あらためて御礼申し上げます。この頃、私は病む人の苦しみを取り除くことがターミナルケアの役目であり、僧侶は霊的痛みに対応しなければいけないと思っていました。

現在、自殺問題に関与している中で見えてきたのは、苦しむこと、痛むことを排除するばかりで、誰もその意味を考えなくなったということです。確かに痛まないほうがいいですし、苦しくないほうがいい。でも、誰かがその苦しみがあなたの人格の成長につながっているのです、という人がいなければいけないと思うようになりました。それが霊的痛みに向かい合うときの僧侶の姿勢ではないかと思うのです。

この考え方は、あまり賛同してもらえません。私も自分が苦しみの真っ只中にいる時に、このように思えるだろうかと自信はありません。でも、誰かがあなたの苦しさはあなたの「霊」の成熟につながっているといわなければ、私たちは苦しむことを無くしたいという欲望に苦しむことになるでしょう。

18 年を振り返ると、あっちにぶつかり、こっちで転びという状態の代表で、本来であれば、もっと早くに代表を代わり、活動を活発に進めていかなければいけないところでした。方針もビジョンも示すことのできない代表でしたが、私にとってビハーラは、僧侶が担うべき役割とは何かを、僧侶だけではない集まりで教えていただいた、ありがたい 18 年間でした。

今後は数年間、自殺対策のための「ふきのとう県民運動」に力を注がなければなりません。少しビハーラから離れることになりますが、運動が軌道に乗れば帰ってまいります。これからは、新川新代表のもと、きっと活動に生気が戻り、新しいビハーラが生まれるものと信じています。

今後もビハーラを支えていただきますよう、お願い申し上げます。長い間本当にお世話になりました。

# 新代表就任のごあいさつ

藤里町 宝昌寺住職　新川泰道

当会結成以来、長らくお務めいただいた袴田代表の後任のご指名をいただき、今年度よりビハーラの代表に就かせていただくこととなりました。浅学非才の身でありながら諸先輩方を差し置いて大変僭越ではありますが、精一杯務めさせていただきますので、今後とも会員皆様のご指導ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

ビハーラは、仏教の立場から医療や福祉、生老病死に関わる“いのち”の諸問題を考え、実践しようという主旨により今日まで活動を続けてまいりましたが、少子化や過疎化、経済不況など私たちを取り巻く環境は年々厳しくなっておりますことはご承知の通りです。また“無縁社会”との語が飛び交う現状は、都会だけではなく今や地方にも忍び寄りつつあります。お釈迦様が説かれた「縁起」の教えを頂戴している私たちにとっては忸怩たる思いですが、さまざまなご縁の中で生かされていることが実感できる地域や社会であってほしいと願わずにはいられません。

そんな中、近年は活動の停滞や各行事への参加率低下が指摘され、当会の存在意義や魅力も薄らいでいるように思われるかも知れませんが、この会が曲がりなりにも18年間の活動の中で培ってきた積み重ねは、今のような時代にこそ地域や社会が抱える課題に対して、まだまだ力を発する可能性を秘めているものと信じております。

当会ではこれまで、どちらかというと「お寺を飛び出そう！」というベクトルが強かったように思いますが、宗派や個々の寺院の枠を越えつつ、「お寺」が持つ空間や人・もの、歴史的・文化的背景による潜在能力を掘り起こし、真の意味でビハーラの語源でもある「安らぎ」「息ぬき」の場となり得るために、今こそあえて「お寺に還ろう！」というコンセプトで今後の方向性を考えているところです。

同時に、従来の病院や福祉施設での活動はもとより、昨年から実施している「喫茶店での法話・語り合いの会」のような、気軽に仏教やビハーラの考え方に触れてもらう機会も継続していきたいと存じますので、お寺の内外での活動を両輪として充実できればと思います。

宗教離れ・寺離れとの指摘がなされて久しい昨今ですが、それらの現状に対して特効薬はありません。日々の務めを真摯に行い、檀信徒や地域の方々に誠意を持って接することが第一義であることは重々承知のつもりではおりますが、ビハーラという枠組みだからこそ可能な「お寺で元気になる・お寺が元気になる」指針を見出せるよう皆様からお力添えを賜りたく存じます。

何卒よろしくお願い申し上げます。　　合　掌

| 新役員紹介 | | |
|---|---|---|
| | 代　　表 | 新川　泰道（藤里町　宝昌寺） |
| | 副 代 表 | 中島美枝子（北秋田市） |
| | 事務局長<br>（兼ホームページ担当） | 山田　俊哉（能代市　倫勝寺） |
| | 会　　計 | 佐々木孝洋（三種町　見性寺） |
| | リポート 担当 | 富樫　普明（能代市） |
| | 事務局次長 | 奥山　真行（北秋田市　源昌寺） |
| | 事務局員 | 栗谷　大三（北秋田市　福厳寺）<br>清水　道広（北秋田市　正法院） |
| | 会計監査 | 高橋　鈴子（能代市）<br>赤石　玲子（北秋田市） |
| | 顧　　問 | 袴田　俊英（藤里町　月宗寺）※前代表 |

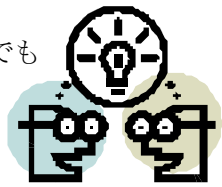
## ご　相　談

今さら申すまでもなく、これまで当会は「ビハーラ」の団体名で活動してまいりましたが、今や全国に「ビハーラ○○（地名など）」といった組織が結成され、先駆的な活動を行っている団体も数多くあります。

そもそもビハーラとは、施設や団体、活動を指す語として広く用いられているため、この秋田の県北地域でささやかな活動を行っている私共の会を示す名称としては、無理が出てきました。まして現代はネット社会ですので、「ビハーラ」の言葉が当会を特定するというより、種々の混乱をきたすことも予想されなくもありません。

これまでも他県での会合や出版物では、「ビハーラ秋田」「秋田ビハーラの会」などと称されて不統一であったこともあり、また他団体との区別の意味でも、組織としての名称を再考する時期にあるように感じております。

「ビハーラセミナー」「ビハーラリポート」等は従来通りの呼称でも問題ないと思いますが、団体名としての「ビハーラ○○」「○○ビハーラ」など、皆さんのご意見をお待ちしております。



# 平成22年度　ビハーラ　年間活動報告

平成22年1月1日～12月31日

| 月 | 日 | 行　　事 | 講師・担当者 | 会　　場 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 20 | ホスピス法話会 | 袴田 俊英 | 外旭川病院(秋田市) | |
| 2 | 13 | 事務局会 | | 北秋田市中央公民館 | |
| | 17 | ホスピス法話会 | 袴田 俊英 | 外旭川病院(秋田市) | |
| | 23 | 平成22年度総会 | | ホテルニュー松尾 | 18名出席 |
| 3 | 19 | ホスピス法話会 | 袴田 俊英 | 外旭川病院(秋田市) | |
| 4 | 13 | ニコニコ苑法話会 | 三浦 賢翁<br>小嶋 良晃 | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | 21 | ホスピス法話会 | 袴田 俊英 | 外旭川病院(秋田市) | |
| | 30 | リポート61号発行 | 富樫 善明 | | |
| | 30 | 事務局会 | | 北秋田市中央公民館 | |
| 5 | 11 | ニコニコ苑法話会 | 三浦 賢翁 | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | 20 | ホスピス法話会 | 木村 高寛 | 外旭川病院(秋田市) | |
| | 30 | ビハーラセミナー in 麦のうた | 奥山 亮修 | 麦のうた(北秋田市) | 24名参加 |
| 6 | 30 | ホスピス法話会 | 木村 高寛 | 外旭川病院(秋田市) | |
| 7 | 13 | ニコニコ苑法話会 | 柴田 和明 | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | 21 | ホスピス法話会 | 木村 高寛 | 外旭川病院(秋田市) | |
| | 28 | 事務局会 | | YA-YA(能代市) | |
| 9 | 25 | ビハーラセミナー in 麦のうた | 佐々木 賢龍 | 麦のうた(北秋田市) | 21名参加 |
| | 29 | ホスピス法話会 | 袴田 俊英 | 外旭川病院(秋田市) | |
| 10 | 13 | ニコニコ苑法話会 | 今井 典夫 | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | 20 | ホスピス法話会 | 袴田 俊英 | 外旭川病院(秋田市) | |
| 11 | 28 | ビハーラセミナー in 麦のうた | 佐藤 俊晃 | 麦のうた(北秋田市) | 22名参加 |
| | 29 | ホスピス法話会 | 木村 高寛 | 外旭川病院(秋田市) | |
| 12 | 22 | ホスピス法話会 | 渡邊 紫山 | 外旭川病院(秋田市) | |
| | 23 | 事務局会 | | 北秋田市中央公民館 | |
| | 23 | リポート62号発行 | 富樫 善明 | | |

セミナー、公開講座、研修旅行

リポート発行

施設法話会

総会、事務局会、各種会議等

# 平成２２年度　ビハーラ収支決算書

平成22年1月1日～12月31日

***収入の部***

単位：円

| 項　　目 | 22 年 予 算 | 22 年 決 算 | 増　減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1, 繰越金 | 180,545 | 180,545 | 0 | 昨会計年度残金 |
| 2, 年会費 | 10,000 | 0 | △ 10,000 | 今年度は年会費徴収せず |
| 3, 寄付金・協賛金 | 10,000 | 40,000 | 30,000 | |
| 4, 雑収入 | 10,000 | 57 | △ 9,943 | 貯金利子 |
| 合　　計 | **210,545** | **220,602** | **10,057** | |

***支出の部***

単位：円

| 項　　目 | 22 年 予 算 | 22 年 決 算 | 増　減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| Ⅰ 事業費 | **90,000** | **70,000** | **△ 20,000** | |
| 1, 公開講座運営費 | 0 | 0 | 0 | |
| a 講師謝礼等 | 0 | 0 | 0 | |
| 2, セミナー運営費 | 60,000 | 60,000 | 0 | |
| a 講師謝礼 | 40,000 | 40,000 | 0 | 1万×4回 |
| b 講師宿泊費 | 0 | 0 | 0 | |
| c 講師交通費 | 0 | 0 | 0 | |
| d 会場費 | 20,000 | 20,000 | 0 | |
| 3, リポート作成費 | 30,000 | 10,000 | △ 20,000 | |
| a 編集手当て | 10,000 | 10,000 | 0 | 5千×2回 |
| b 講演録リライタ | 15,000 | 0 | △ 15,000 | |
| c 用紙等 | 5,000 | 0 | △ 5,000 | |
| 4, 臨時事業費 | 0 | 0 | 0 | |
| Ⅱ 事務費 | **100,000** | **70,370** | **△ 29,630** | |
| 1, 通信費 | 60,000 | 61,140 | 1,140 | 葉書、切手、振替手数料、HPｻｰﾊﾞ |
| 2, 会議費 | 20,000 | 9,230 | △ 10,770 | 総会、事務局会等室料 |
| 3, 事務用品・消耗品 | 20,000 | 0 | △ 20,000 | |
| Ⅲ 雑　費 | **10,000** | **0** | **△ 10,000** | |
| Ⅳ 予備費 | **10,545** | **0** | **△ 10,545** | |
| 合　　計 | **210,545** | **140,370** | **△ 70,175** | |

| | | |
|---|---|---|
| 収入合計 | 220,602 | 円 |
| 支出合計 | 140,370 | 円 |
| 残　金 | 80,232 | 円 |

次年度会計に繰越し

# 平成23年度 ビハーラ 年間活動計画

平成23年1月1日～12月31日

| 月 | 日 | 行　　事 | 講師・担当者 | 会　　場 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 15 | 事務局会･会計監査 | | YA-YA（能代市） | |
| | 26 | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| | 31 | 平成23年度総会 | | ホテルニュー松尾 | |
| 2 | | リポート63号発行 | | | 総会報告等 |
| | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| | 17 | ビハーラセミナー | 中野東禅 師 | ホテルゆとりあ藤里 | 秋田一耳会と共催 |
| 3 | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| 4 | | ニコニコ苑法話会 | | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| 5 | | ニコニコ苑法話会 | | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| | | ビハーラセミナー | | 各地の喫茶店等 | |
| 6 | | ニコニコ苑法話会 | | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| 7 | | ニコニコ苑法話会 | | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| 8 | | ビハーラセミナー | | 各地の喫茶店等 | |
| 9 | | ニコニコ苑法話会 | | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | | リポート64号発行 | | | |
| | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| 10 | | ニコニコ苑法話会 | | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| | | 研修旅行 | | 青森方面 | |
| 11 | | ニコニコ苑法話会 | | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |
| | | ビハーラセミナー | | 各地の喫茶店等 | |
| 12 | | ニコニコ苑法話会 | | ニコニコ苑(秋田市) | |
| | | ホスピス法話会 | | 外旭川病院(秋田市) | |

※事務局会は必要に応じて随時

- セミナー、公開講座、研修旅行
- リポート発行
- 施設法話会
- 総会、事務局会、各種会議等

# 平成23年度　ビハーラ収支予算書

平成23年1月1日～12月31日

***収入の部***

単位：円

| 項　　目 | 前年度予算 | 今年度予算 | 増　減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1, 繰越金 | 180,545 | 80,232 | △ 100,313 | |
| 2, 年会費 | 10,000 | 200,000 | 190,000 | 過年度分含む |
| 3, 寄付金･協賛金 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 4, 雑収入 | 10,000 | 10,000 | 0 | 利子等 |
| 合　　計 | **210,545** | **300,232** | **89,687** | |

***支出の部***

単位：円

| 項　　目 | 前年度予算 | 今年度予算 | 増　減 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| Ⅰ 事業費 | **90,000** | **120,000** | **30,000** | |
| 1, 公開講座運営費 | 0 | 0 | 0 | |
| a 講師謝礼等 | 0 | 0 | 0 | |
| 2, セミナー運営費 | 60,000 | 90,000 | 30,000 | |
| a 講師謝礼 | 40,000 | 60,000 | 20,000 | 1万×6回 |
| b 講師宿泊費 | 0 | 0 | 0 | |
| c 講師交通費 | 0 | 0 | 0 | |
| d 会場費 | 20,000 | 30,000 | 10,000 | |
| 3, リポート作成費 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| a 編集手当て | 10,000 | 10,000 | 0 | 5千×2回 |
| b 講演録リライタ | 15,000 | 15,000 | 0 | 1万5千×1回 |
| c 用紙等 | 5,000 | 5,000 | 0 | |
| 4, 臨時事業費 | 0 | 0 | 0 | |
| Ⅱ 事務費 | **100,000** | **110,000** | **10,000** | |
| 1, 通信費 | 60,000 | 70,000 | 10,000 | 葉書、切手、振替手数料、HPサーバ |
| 2, 会議費 | 20,000 | 30,000 | 10,000 | 総会、事務局会等室料 |
| 3, 事務用品･消耗品 | 20,000 | 10,000 | △ 10,000 | |
| Ⅲ 雑　費 | **10,000** | **20,000** | **10,000** | |
| Ⅳ 予備費 | **10,545** | **50,232** | **39,687** | |
| 合　　計 | **210,545** | **300,232** | **89,687** | |

| | |
|---|---|
| 収入合計 | 300,232 |
| 支出合計 | 300,232 |
| 残　金 | 0 |

# ビハーラセミナー 開催

## 「死別の悲嘆と“千の風”」

**講師：中野東禅 師**（曹洞宗総合研究センター講師、京都市･龍宝寺住職）

２月１７日　於：ホテルゆとりあ藤里

上記の内容で、仏教に基づいた医療やこころの問題を研究に関しては第一人者である中野先生を講師に、秋田一耳会（県内有志寺院の勉強会）との共催という形でセミナーが行われました。

大ヒット曲『千の風になって』の背景に始まり、６年前にご自身が奥様に急逝された経験も踏まえて、死別体験がもたらす心理状態と、そのような人々にどのような対応をすべきかなど、時折ユーモアを交えながら丁寧にお話しいただきました。

「『千の風…』の歌が、お墓参りを否定する口実にされているが、お墓は現住所であり、そこからいろいろなところに出かけてゆく。亡くなった人が自然の中にいるという感覚が日本人にはあり、死者の居場所はいろいろな所にある。お墓、仏壇、写真、自然…。」「天国や浄土は神・仏の世界、無条件の世界である。人間の物差しでは説明できない。憧れるところに意味がある。」「亡くなった人を覚えておく、想いを引き継ぐのが家族の役割。忘れるのが良しではない」といった言葉に、５０名を超える来場者の方々も熱心に聴き入っておられ、活発な質疑応答も交わされて、有意義な講座となりました。

# ホスピス ボランティア 体験記

現在、外旭川病院のホスピス病棟でボランティアをされている、菊地大樹さんの体験記をご紹介します。

私は昨年七月より外旭川病院のホスピス病棟にてボランティア活動をしております。こちらのボランティアには決められた規定があり、研修を受けなければ車いすの操作は許されず、一年経験して面接を受けてから初めて患者さんと一対一で対話ができるようになるという決まりがあり、私はまだ一年に満たないため、患者さんとの一対一の対話は許されておりません。しかし、このような厳しいルールはとても重要なことでボランティアといえども患者さんと接する時は大きな責任を伴うからです。心身ともに患者さんたちは弱っており、ささいな言葉や表現が深く傷つけることがあるからです。

私のような初心者ボランティアはコーヒーやお茶をいれたり、様々な行事の手伝いをします。カラオケ大会や仏教、キリスト教の法話、本の朗読会など。会場の準備や機材の操作などが主な活動内容です。私は午後のボランティア活動に参加しているので一時から四時半頃まで活動して帰ります。行事に参加された患者さんの様子などをノートに記してその日の活動は終わりです。活動自体は難しい事はありません。コーヒーメーカーの操作、行事の準備などは一か月程活動すればだいたいできるようになります。

しかし、患者さんやご家族との接し方は簡単ではありません。この活動を通じて初めて、患者さんがドアの閉まる時の音を嫌がり、「またね」という別れる際の何気ない一言に傷つくことを知りました。常に死を意識している患者さんと死は他人事と感じて生活している我々との間には深い溝があるのは事実です。

では（ここでの）ボランティアの存在意義とはなにか。それは病院の中に第三者がいるということだろうと思います。医療という枠にとらわれない人生経験豊富なボランティアが入ることによって、病院が明るくなるということなのでしょう。私はまだ日が浅いので実感には至っておりません。今後も活動を通じて考えていきたいと思います。

十年以上も前、ビハーラという仏教のホスピスが新潟県にあるという記事を読みました。今でもあるのかどうか私は調べておりませんが、仏教系のホスピスがあるということに驚いたことを覚えています。

対抗意識を燃やすわけではありませんが、ホスピスというとキリスト教の専売特許の様に思われております。しかし、仏教の側にも死に対しての深い考察や歴史があります。なによりも、日本人の中に仏教が根付いております。古来より僧侶が患者さんやご家族のケアをしてきたはずです。葬式仏教と揶揄されてからずいぶん経ちますが、僧侶が患者さんやご家族のケアを怠るようになったことも一つの要因ではないかと思います。

私は葬式仏教を全否定するつもりはありません。僧侶が葬儀を行うことは重要なことだと思います。しかし、これからはまた昔のように生者の心のケアも行うべきであろうと思います。

ホスピス病棟は秋田県内で外旭川病院だけだそうです。いつの日か秋田県ビハーラがその理念、活動経験を生かすことのできる病院という場ができることを期待しております。

# インフォメーション

## ・ビハーラCafé（カフェ）　各地にて近日開催！

昨年より喫茶店を会場に仏教にまつわるお話を、という主旨で企画しましたところ、カフェレストラン「麦のうた」さん（北秋田市）のご協力をいただき、「ビハーラセミナーin麦のうた」と題して３回実施いたしました。参加者の皆様から概ね好評をいただきましたので、今年は同様の主旨にて鷹巣・大館・能代などの各地で開催予定です。

「セミナーっていうのもカタイしなぁ…」という感もありましたので、各地で行う際の共通のネーミングとして、今後は「ビハーラCafe」として実施します。

一方的な“法話”のみならず、小グループごとの“座談会”も当企画の大事な要素ですので、日頃の思うところを語り合っていただきたいと思います。

現在、会場と日程を考慮中ですが、４月下旬からをメドに随時開催してまいります。

近日中にご案内いたしますので、ふるってご参加ください。

# ・ 能代仏教会　自死対策研修会

**※寺院関係者対象です**

- **日時　３月１４日（月）午後４時～**
- **会場　魚松（能代市柳町 13-8）　℡　0185-55-1180**
- **講師　藤澤　克己氏（「自殺対策に取り組む僧侶の会」代表）**

**浄土真宗本願寺派　安楽寺（東京都港区）住職**

**同会ホームページ　http://homepage3.nifty.com/bouzsanga/**

手紙相談『自死の問い・お坊さんとの往復書簡』等の活動で知られる、上記の会の代表として献身的な活動をされている藤澤氏をお招きしての研修会が開かれます。

開催直前となりましたが、能代仏教会以外の寺院関係者で参加希望の方は、会場や資料などの準備の関係上、新川（℡ 0185-79-1522）までご連絡ください。

## 年会費納入のお願い

平成２１年度の活動が休止状態だったため、昨年度は年会費をいただかずに運営してまいりましたが、今年度は従来通り年会費をお納めいただきたく、同封の振替用紙にて納入をお願いいたします。

**年会費…２，０００円**

# ビハーラ入会案内

随時入会できます。各事務局までご連絡ください。
ビハーラリポートや各種ご案内を送付します。

年会費　２，０００円

郵便振替　　02580-5-50937

| 各地区事務局 | | |
|---|---|---|
| 能代地区 | 山田　俊哉 | 0185-58-2302(倫勝寺) |
| 藤里地区 | 新川　泰道 | 0185-79-1522(宝昌寺) |
| 二ツ井地区 | 木村　高寛 | 0185-73-2755(梅林寺) |
| 鷹巣地区 | 佐藤　俊晃 | 0186-66-2032(龍泉寺) |
| 大館地区 | 越姓　玄悦 | 0186-49-6957(源守院) |
| 森吉地区 | 奥山　亮修 | 0186-72-4143(龍淵寺) |
| 阿仁地区 | 今井　典夫 | 0186-82-2418(善勝寺) |
| 上小阿仁地区 | 保坂　康雄 | 0186-77-2750(福昌寺) |
| 合川地区 | 亀谷　隆道 | 0186-78-2344(太平寺) |
| 比内地区 | 小林　匡俊 | 0186-55-1144(正覚寺) |
| 男鹿地区 | 三浦　賢翁 | 0185-24-3546(大龍寺) |
| 鹿角地区 | 桜田　勝心 | 0186-32-2672(大徳寺) |

【 編集後記】

日曜座禅会の朝、お寺の庭の雪解けの中で、ふきのとう のよう に、頭を出しているお地蔵さまを見たとき、なぜか改めて…自分の肌に合った仏教の姿を感じました。

今年もビハーラリ ポート がんばり ます。アンケート よろしく お願いします。　富樫善明

## アンケート実施のご案内

**会員の皆さまにとって、ビハーラ が有意義なも のであるよう に、ご意見やご感想をお伺いしたく、アンケート（ 別紙） を行うこととしました。ご協力お願いいたします。**

**皆様から のご意見・ ご感想、情報・ 案内などお待ちしております。**
**どう ぞお寄せく ださい。**
**ビハーラ 事務局（ 倫勝寺）**
**能代市仁井田白山１３　電話 ０１８５（ ５８） ２３０２　　fax ０１８５(５８)２５９４**
**Ｅメール　vihara@jt.main.jp**